

今年度のバスツアーの計画について

1. 山から海まで2日がかりの「矢作川の全て」バスツアー

(1) 令和3年度実施予定のバスツアーについて

令和3年5月11日の市民部会事前打合せで、今年度の11月（平日）に延期する方針とした。また、実施の最終決定については、実施予定2か月前の今年度の9月末に新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、判断する。

※現時点では、11月25日（木）・26日（金）を予定

表1 候補地(令和元年度検討結果)

優先順位	山部会→川・海部会	川部会→山・海部会	海部会→山・川部会	
①	内容	森林の問題(放置人工林、木育など)	安永川トンネル工事と明治用水頭首工の状況について	アサリの現状について (写真を用いて過去との比較)
	場所	水源涵養モニタリング調査サイト (豊田市小原地区大洞市有林)	安永川と明治用水頭首工	トンボロ干潟、吉田海岸
②	内容	人と山村の問題(農山村における人々暮らし・移住定住)	土砂問題、アーマー化等について	栄養塩類と漁獲量変化について (アサリと海苔)
	場所	つくラッセルの地域活性化事業の見学(豊田市旭地区)	矢作ダム	矢作川浄化センター (終末処理場)
③	内容	森と川・森と海のつながり	支川モデルの取り組み紹介	生物について(鳥や魚など)
	場所	奥矢作森林塾の取り組みの把握 (恵那市串原地区)→→矢作ダム で堆砂状況の確認(豊田市旭地区) →→三河湾の砂が欲しい場所 の見学	家下川	トンボロ干潟、吉田海岸

※時間に余裕があれば、乙川（山：木づかい、川：かわまちづくり）の視察も検討

表 2 バスツアーのスケジュール案(令和3年度)

1日目 令和3年11月25日(木)

時刻	場所	詳細	担当部会
8:45集合	豊田市駅		
9:00出発	東口ロータリー集合		
	↓	移動(60分)	
10:00到着	水源涵養モニタリング調査サイト	水源涵養モニタリングサイトの成果報告(60分)	山部会
11:00出発	(豊田市大洞町)	解説者: 蔵治光一郎様 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)	
	↓	移動(60分)	
12:00到着		昼食・休憩(40分) ※昼食のみ体育館	
	奥矢作レクリエーションセンター (恵那市串原)	奥矢作移住定住促進協議会の活動報告(40分) 解説者: 大島光利様 (奥矢作移住定住促進協議会 会長)	山部会
14:00出発		つくラッセルの活動報告(40分) 解説者: 戸田友介様(株)M-easy 代表取締役社長 → 時瀬地区の置土実験結果	
	↓	矢作ダムを見学しながら マイクロバスで移動(60分)	川部会
15:00到着	阿摺ダム	阿摺水力発電所について(45分)	川部会
15:45出発	(豊田市富田町)	解説者: 北井和人様 (中部電力(株)愛知水力センター 副長)	
	↓	移動(15分)	
16:00到着	阿摺ダム下流部	天然アユの生態調査の成果報告(60分)	川部会
17:15出発	(豊田市富田町)	解説者: 山本敏哉様 (豊田市矢作川研究所 主任研究員)	
	↓	移動(30分)	
17:45到着	豊田市駅		
18:00解散			

2日目 令和3年11月26日(金)

時刻	場所	詳細	担当部会
8:45集合	豊田市駅		
9:00出発			
	↓	移動(20分) 鵜の首狭窄部の事業説明	
9:20到着	明治用水頭首工 (豊田市室町)	明治用水頭首工における治水・利水の問題について(30分) 解説:落河崇征様 (豊田市河川課 副課長)	川部会
9:50出発			
	↓	移動(10分)	
10:00到着	安永川トンネル (豊田市今町)	安永川トンネルに関する治水の問題や魚の移動経路(30分) 解説:落河崇征様 (豊田市河川課 副課長)	川部会
10:30出発			
	↓	移動(10分)	
10:40到着	家下川 (豊田市榑塚東町)	家下川でのこれまでの取り組みについて(45分) 解説者:酒井博嗣様 (豊田市文化財課)	川部会
11:25出発			
	↓	移動(65分) 昼食・休憩(60分)	
13:30到着	矢作川浄化センター (西尾市港町)	矢作川浄化センターの取り組みについて(60分) 解説:青山 様 (愛知県西三河建設事務所 都市施設整備課)	海部会
14:30出発			
	↓	移動(30分)	
15:00到着	(仮)東幡豆海岸 (西尾市東幡豆町)	(仮)三河湾の漁獲量・次世代の担い手の現状について(30分) 解説者:石川金男様 (東幡豆漁業協同組合 組合長)	海部会
15:30出発			
	↓	移動(30分)	
16:00到着	西尾駅		
	↓	移動(60分)	
17:00到着	豊田市駅		
17:10解散			



図 1 訪問候補地